



令和4年度 中央区地域活性化事業交付金 交付決定事業 【横山地区】

令和5年3月31日現在

No.	団体名	事業等の名称	事業の概要 (申請時)			交付決定 年月日	事業予算(単位:円)		
			事業の背景	事業の目的	事業の内容		全体額	申請額	交付金額
1	横山地区安否確認プロジェクト	災害時黄色いタオルで安否確認プロジェクト	<p>横山地区ではこれまで災害発生時の居住者の安否確認の体制が整っておらず、昨今の災害リスクの高まりに伴い、その手法(器材準備も含め)と体制作りが急がれていた。</p> <p>また、昨今のコロナ禍(およびそれ以降)における、避難所での密を避けるため、在宅避難・分散避難が推奨されており、その点を考慮した体制も求められている。</p> <p>黄色いタオルを家屋から掲示する安否確認方法は、災害発生後の被災・被害状況確認を迅速に行うことを可能とすることができ、併せて、非接触で行えるこの安否確認方法は、感染拡大防止の観点からも有効であると考えられる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 大規模災害発生時において、黄色いタオルを使って地区内世帯の安否確認を迅速に行うことで、被害の全容を早急にとらえ、かつ被害を最小限にとどめる。 黄色いタオルを使った訓練を実施することにより、減災のためには自助・共助の取組みが必要であることを自覚してもらう。 防災に関する自治会の取組みを周知することで自治会への加入促進につなげる。 	<p>○事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 黄色いタオルを作成し、まずは自治会の協力を得て自治会加入世帯に配布し、大規模災害発生時において、救助が不要な世帯に、玄関前・窓など外から見やすいところに掲示してもらい、安否確認を迅速に行うための訓練を行う。 今年度については、地区の取り組みとして体制作りと案内、連合自主防災隊と協力して地区防災訓練の一環として実施につなげる。 <p>○事業スケジュール</p> <ul style="list-style-type: none"> 5~6月: 内容の検討等 6月: デザイン検討・発注 7~9月: 納品・配布 実施内容詳細検討 11月: 地区防災訓練に合わせて訓練実施 	R4.6.20	780,000	780,000	780,000
							780,000	780,000	780,000